

# 地域おこし協力隊

No.2

がゆく



お手伝いを通して農家としての生活を体験

地域おこし協力隊の木元です。

移住コンシェルジュとして長倉に住み始めて2ヶ月が経ちました。今は、移住希望者へ常陸大宮市で暮らす魅力を、自分の言葉で伝えられるよう様々な行事に参加し、たくさんの方からお話を伺っています。

先日は、4年前に山方地区へ移住し就農した佐藤勝さん宅へ農作業のお手伝いに行ってきました。佐藤さんは11月20日(日)の「やまがた宿芋煮会」で使われる里芋を育てています。

「去年は作った芋煮があっという間になくなっちゃってね。だから今年の芋煮会では1tの芋が必要で、うちでは600kg用意するんだよ」「ええ～!!」もう驚きの声しか出ませんでした。そのスケールの大きさに今からわくわくしています。

これからも引き続きお手伝いをさせて頂くのですが、よそから移住してきた者の目線で、様々な生活体験を通して地域の魅力を発掘し、移住を考えている方に伝えていきたいと思います。

10月15日  
公演決定!

いよっ、まってました!

## 西塩子の回り舞台 その1

県指定有形民俗文化財である「西塩子の回り舞台」の公演開催日が、10月15日(土)に決まりました(雨天時順延)。また今年は舞台復活20周年となります。

公演の様子を紹介した動画はこちら→

YouTube



西塩子の回り舞台は、江戸時代後期(1820年頃)の道具も残る日本最古の組立式農村歌舞伎舞台。昭和20年ごろまで組み立てられてきましたが、その後、倉に納められたまま忘れ去られていました。平成3年の調査で貴重な文化財であることが判明。平成9年に半世紀ぶりに復活しました。

「組立式」というと仮設のイメージが強く規模が小さいと思われがちですが、実際は舞台間口・花道とも6間(約11m)、施設全体では約20m、最も高い屋根の高さは7mほどになります。そこに幕や舞台背景をセットすれば、豪華な歌舞伎舞台の出来上がりです。

■問い合わせ■

生涯学習課 歴史文化振興室  
西塩子の回り舞台保存会

☎52-1450

☎52-3518 H P <http://mawari-butai.jpn.org/>